

Wi-SUN 計測システム

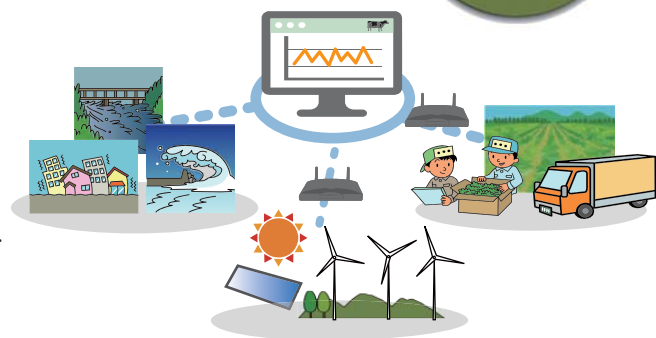
新しい無線技術を利用したモニタリング

消費電力を抑え、システム設置・データ回収の手間も大幅削減



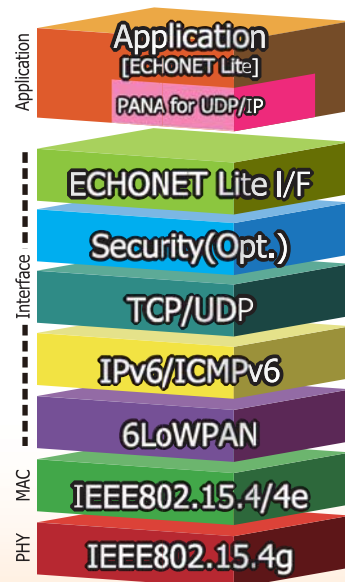
「Wi-SUN」とは

- Wireless Smart Utility Network
- 情報通信研究機構（NICT）が主導的に開発した国際無線通信規格
- 東京電力のスマートメーター無線通信方式として採用



主な特徴

- 強力な低消費電力を実現
 - 単 3 乾電池 3 本で 10 年以上動作可能（通信頻度 2000 回 / 月の場合）
- マルチホッピング（多段中継）対応
 - 複数の端末がバケツリレーのようにデータを遠隔地まで届ける仕組み
 - 端末同士最大 500m 程度、～ 30 台
- 強力な周波数帯
 - Wi-Fi や ZigBee よりも広範な通信エリアを確保
 - 免許不要で業務利用可能（920MHz 帯）
 - 障害物を避け、干渉も少ない
- 拡張性の高いインターフェース



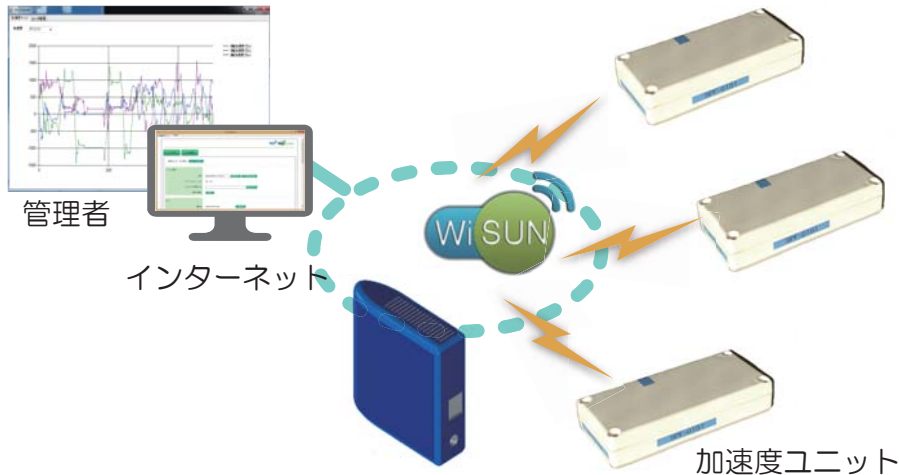
Make ICT Smart
Make IoT Smart

本プロトコルスタックは、「Wi-SUN アライアンス」が規定する国際無線標準通信規格に準拠しており、IEEE802.15.4/4g/4e 規格をベースとしています。

■ TTES, 株式会社アイ・エス・ピー, モバイルコア(株)の3社は、共同でWi-SUN計測システムの開発に取り組んでいます。

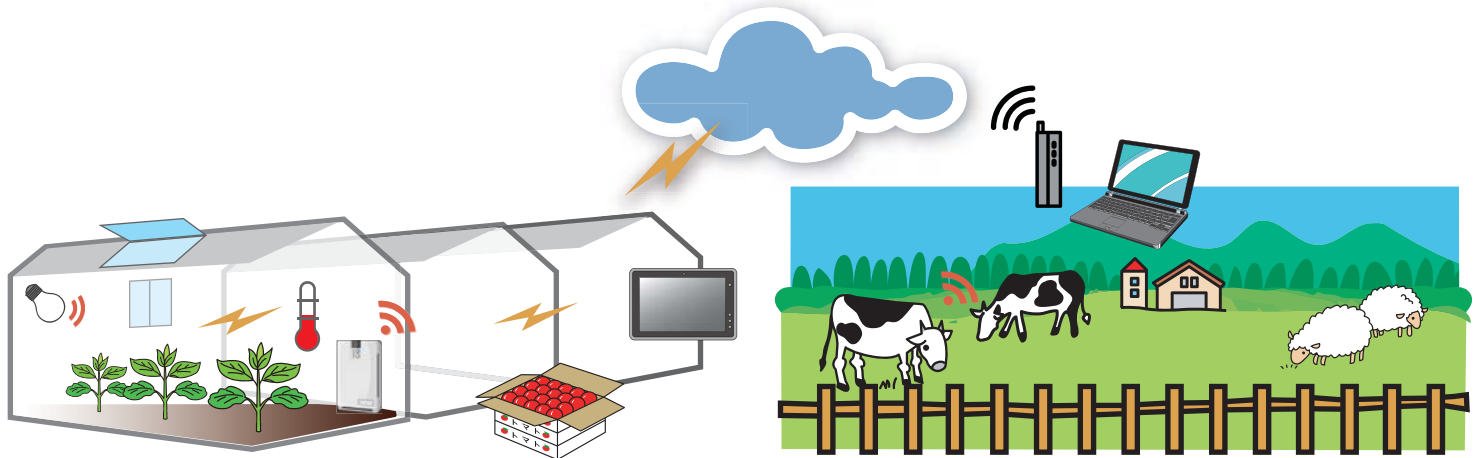
インフラ施設モニタリング

- 平常時，異常時（台風等）の施設を遠隔監視
- 複雑な配線が不要，可動部への設置も容易
- 遠隔 PC により，センサのアクティブ/スリープ切替，データ確認が可能
- 適切なスリープ時間の設定により，消費電力を大幅に低減。5年以上可能。
- デバイス筐体は防水対応。屋外設置が可能



農業ICTの活用

- ハウス，圃場等の状態を遠隔監視
- センサが検知した温度・湿度・炭酸ガス・日射等のデータをクラウドで管理
- 手元のPCやタブレット端末から，遠隔地の情報を閲覧，操作
- 作業の効率化により，長年のノウハウ・技の「見える化・共有」を実現



■ 本製品は，株式会社アイ・エス・ビーが「独立行政法人情報通信研究機構（NICT）」から技術移転を受けて開発したものです。

株式会社TTES

お問い合わせ先

〒153-0051 東京都目黒区上目黒3-30-8 メゾン・ド・シノ S-2

Tel: 03-5724-4011 E-Mail: info@ttes.co.jp

TTES